2016.01.18 改正

正誤表 キットで学ぶ!シリーズ No.O3 ARM チャレンジャー応用編 Texas Instruments 版

ページ	誤	ΤĒ	
P5	表のタイトル Stellaris LM3S9862のスペック メモリ Flash(KB) 256 SRAM(KB) 64	Stellaris LM3S8962のスペック メモリ Flash(KB) 256 SRAM(KB) 64	
P29	3. プロジェクトにファイルを追加の② StellarisWareのバージョンによってディレク トリとファイル名が異なる場合があります。 STEP 02 の2でインストールした	こちらの場合,以後すべてのdriverlib.a は driverlib-cm3.a に読み替えてご対応くださ い。 STEP 02 の2でインストールした	
	StellarisWare から「 <u>driverlib.a</u> 」を指定し て追加します。 「 <u>driverlib.a</u> 」は C:¥StellarisWare¥driverlib¥ <u>ewarm</u> ¥Exe にあり,選択画面で表示されない 場合はファイルの種類を「すべてのファイル 」に変更すると表示されます。	StellarisWare から「 <u>driverlib-cm3.a」</u> を 指定して追加します。 「 <u>driverlib-cm3.a」</u> は C:¥StellarisWare¥ driverlib¥ewarm-cm3¥Exe にあり,選択画面で 表示されない場合はファイルの種類を「すべ てのファイル」に変更すると表示されます。	
ページ			
P23 <mark>v2.89</mark> -	 uC/OS-IIのバージョンが V2.84 から V2.89 に更新されていますが、 既に V2.84 で環境構築済みの方は、本正誤表で V2.89 が付いている変更の対応は不要です。 uC/OS-IIのダウンロード URL は下記に変更となりました。 http://micrium.com/downloadcenter/download-results/?searchterm=hm-texas-instruments&supported=true 		
	PDF でご覧の方は上記 URL をクリックすれば該当ページへ ジャンプできます。 紙媒体でご覧の方は, http://micrium.com/downloadcenter/ にアクセスし, ページ内の Texas Instruments をクリックす ると該当ページへジャンプできます。		
	WEB ページ内の以下欄の「Login」をクリックしてください。		
	Login Texas Instruments LM3S1968 µC/OS-II LM3S2965 µC/OS-II V2.89 Included Processor LM3S3748 EK-LM3S1968 EK-LM3S2965 LM3S8965 EK-LM3S8965 EK-LM3S8962 LM3S9B90 LM3S9B90 EK-LM3S1968	EK-LM3S1968 IAR (EW) 2012/12/07 M3S3748 EK-LM3S2965 CAN EK-LM3S3748 USB Host/Device EK-LM3S6965 Ethernet M3S9B90 EK-LM3S6965 Ethernet EK-LM3S9B90 Ethernet + CAN EK-LM3S9B90 Ethernet + OTG	

正誤表 キットで学ぶ!シリーズ No.O3 ARM チャレンジャー応用編 Texas Instruments 版

ページ	変更	
P23 v2.89	 既にアカウントをお持ちの方は、Username と Password を入力し「Log In」してください。 アカウントが無い方は、「Register for a free account」をクリックして表示されるページに、 必要事項を記入し登録する必要があります。 	
	ログイン後,表示される「①」をクリックしてダウンロードしてください。 ① Texas Instruments LM3S1968 µC/OS-II µC/OS-II 2.89 Included Processors: EK-LM3S2965 CAN EK-LM3S2965 CAN EK-LM3S1968 EK-LM3S2965 EK-LM3S2965 EK-LM3S2965 EK-LM3S8962 EK-LM3S8962 EK-LM3S8965 EK-LM3S8962 EK-LM3S8965 EK-LM3S8962 EK-LM3S8965 EK-LM3S8965 EK-LM3S8969 Ethernet EK-LM3S9969 Ethernet + CAN EK-LM3S9B90 Ethernet + OTG	
P23 <mark>v2.89</mark>	 2 ダウンロードしたファイルは Zip 形式の圧縮ファイルです。 解凍してご使用ください。 3 ~ 6 の手順は不要となります。 Micrium_L M3Sxxxx_ uCOS-II.zip 	
P25 v2.89	 os_cfig.h のコピーは、以下の赤文字部分のディレクトリ名が異なります。 Micrium Software EvalBoards LuminaryMicro EK-LM3S6965-RevC IAR IAR BasicProject OS Os_cfg.h 	
P32 <mark>v2.89</mark>	5. os_cfg.h の修正 Web サーバの構築にあたり OS コンフィグの一部に修正が必要です。以下の <u>3ヵ所</u> を修正してください。 ワークスペースウィンドウから「os_cfg.h」をダブルクリックしてメインウィンドウに開きます。 34 行目 #define OS_DEBUG_EN 1u → 0u 43 行目 #define OS_MAX_FLAGS 5u → 10u 137 行目 #define OS_TMR_EN 1u → 0u	

正誤表 キットで学ぶ!シリーズ No.O3 ARM チャレンジャー応用編 Texas Instruments 版

ページ	誤	ΤĒ
P24	基本プロジェクトファイルのダウンロードリンク	
	http://www.adwin.com/elec/arm/sample.html	http://www.adwin.com/product/AKE-1101.html
	上記の URL はリンク切れです。	上記 URL の タッシュート リンクに「BasicProject」 ファイルが含まれています。
P36	2 コマ目 カテゴリ欄の「デバッガ」を選択後,「設定」 タブを選択し,「ドライバ」欄を「LMI FTDI」 に変更。	カテゴリ欄の「デバッガ」を選択後,「設定」 タブを選択し,「ドライバ」欄を「 <mark>TI Stellaris</mark> FTDI」に変更。
P36	4 コマ目 最後に,カテゴリ欄の「 <mark>LMI FTDI</mark> 」を選択。	最後に,カテゴリ欄の「 <u>TI Stellaris FTDI</u> 」を 選択。
P88	他に P93, 109, 118, 132, 143, 154 1 行目 <u>miacroSD</u>	microSD
P158	上から3行目 その他総裁については	その他詳細については